

2020年9月28日

関係各位

〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21

ローム株式会社

(コード番号:6963)

ロームが長年支援する「京都の秋 音楽祭」開幕！ ポスター起用の日本画を 作者の清水信行様がロームへ寄贈



第24回 京都の秋 音楽祭 ポスター

寄贈の様子
(左から 京都市長 門川大作様、松本功、清水信行様)

©佐々木卓男



清水信行『洛東清秋(黒谷)』

ローム株式会社(本社:京都市)が21年間継続して協賛や支援を行う、「京都の秋 音楽祭」(主催:京都市)が、新型コロナウイルス感染症の影響で苦戦を強いられる中、今月20日に無事開幕しました。また、ロームは今年のポスター等のデザインに起用された日本画『洛東清秋(黒谷)』を、作者である日本画家の清水信行様より寄贈いただきました。

ロームは2000年より「京都の秋 音楽祭」の「開会記念コンサート」へ協賛し、音楽祭のポスターやチラシなどの制作にも協力を続けてきました。今年は音楽祭の会場である京都コンサートホールが開館25周年を迎えることから、長年の絆を記念して日本画『洛東清秋(黒谷)』を寄贈いただくこととなりました。

寄贈式は9月20日に、音楽祭のオープニングを飾る「開会記念コンサート」昼の部開演前に、主催者である門川大作京都市長の立ち会いで行われ、日本画を頂戴したロームの松本功 代表取締役 社長は「清水先生の作品は、この音楽祭を象徴するものとして華を添えてくださっています。素晴らしい日本画を寄贈いただけることに心より御礼申し上げます。」と述べ、感謝状を贈呈いたしました。

今年も「京都の秋 音楽祭」は約2か月間にわたって開催されます。新型コロナウイルス感染症により不安な日々が続いておりますが、今回寄贈いただいた日本画にこめられた思いのように、すこしでもこの音楽祭が皆さまの心の癒しになるよう願っています。

1. 京都の秋 音楽祭 (各公演の詳細は、京都コンサートホールのホームページをご確認ください。 <https://www.kyotoconcerthall.org/>)

【開催期間】9月20日(日)～11月22日(日)

【会場】京都コンサートホール

2. 寄贈いただいた日本画『洛東清秋(黒谷)』

京都の風物詩である大文字の山に紅葉が映え、京都の秋を感じさせる作品

3. 日本画家 清水信之様のコメント

コロナの影響で心の痛み、苦しみ、不安感を抱く現代に生きる人々に何か安らぎや開放感を感じていただきたいです。

《プロフィール》

京都市生まれ。1972年京都市立芸術大学卒業。1976年同大学院(旧専攻科)日本画科修了。在学中に4年連続日展入選。1984年日仏現代美術展国内賞二席、同フランスソワール賞受賞。1985年東京セントラル絵画館にて個展開催(1987年、1989年、1993年)。2001年、画文集「心の山河心の森」を発売。現在、京都日本画家協会会員。全国にて個展開催。山河や森、霊峰富岳、古都の美を格調高く演出することで定評がある。

■ ロームと音楽

ロームは、1958(昭和33)年設立の半導体・電子部品メーカーで、自動車・産業機器、民生・通信など多様な市場に対して製品を供給しています。また、ロームは「音楽」と非常に関係が深い企業でもあります。40年以上前からオーディオ機器に向けた製品の開発をはじめ、「公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション」と共に行う若い音楽家の支援、文化の発信地「ロームシアター京都」で行う公演など、音楽文化の普及・発展に貢献する幅広い活動を行っています。

<この件に関するお問合せ先>

ローム株式会社 メセナ推進室

〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21

TEL(075)311-2121、FAX(075)311-1248